

令和4年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（案）（計画策定等に係る事業）

資料1-1

協議会名： 寒川町地域公共交通会議

評価対象事業名： 地域公共交通計画策定事業

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③計画等の策定等に向けた方針
<p>①都市概況に関する情報の把握 地勢や社会情勢とともに、人口・世帯状況、通勤通学等の移動状況、及び主要施設の分布状況などの基礎情報を整理した。今後は、携帯通信会社が提供している位置情報ビッグデータを活用し、移動状況について分析・整理する。</p> <p>②公共交通に関する状況の把握 各交通モードの運行及び利用状況を整理するとともに、公共交通以外の福祉輸送等の地域旅客サービス並びに自転車の利用状況を整理した。また、各交通手段の運行収支を整理し、類似都市との比較等により当町の運行水準を分析した。さらには、過去の公共交通施策の検討経緯を整理した。</p> <p>③コミュニティバス「もくせい号」の利用実態調査 乗降場所、OD区間、乗車目的等を把握するため、調査員乗車による調査を実施した。なお、調査は平日1日とし、始発から終発まで全便を対象として行った。</p> <p>④移動に関するニーズの把握 住民アンケート調査に係る調査内容の調整を行った。今後は、1,000人程度を対象とした文書によるアンケートに加えて、eマーケティングリサーチや高齢者施設及び子育て支援施設を対象とした個別アンケートを予定。</p> <p>⑤まちづくりの方向性について整理・把握 まちづくりにかかわる上位関連計画、他部署の施策等を整理・把握した。</p> <p>⑥地域公共交通の課題整理 公共交通の役割・位置づけを明確にするとともに、町民の移動状況を考慮して課題について方向性を整理した。今後は、アンケート調査結果による町民意向等も踏まえて、当町の公共交通の問題点・課題を整理する。</p>	<p>A 事業計画に基づき、適切に実施される見込み。</p>	<p>令和4年度に実施した各種調査結果に基づき、令和5年度は基本方針と目標の設定、施策の具体的な検討を行い、計画を策定する。</p>